

平成26年度 事業報告

平成26年度における当センターの取り巻く環境は、激しく変化しており、昨年来のアベノミクスによる政策効果により、景気回復の動きが確かなものとなり、雇用者の所得増加に繋がることが期待される一方で、消費税の引き上げなどによる影響も出てまいりました。

加えて、少子高齢化が急速に進行し、労働力人口の大幅な減少が見込まれており、特に団塊世代が高齢期を迎える中、今後は高年齢者が生涯現役で社会参加することが求められており、高年齢者の多様な社会参加の受け皿として、ますますシルバー事業は重要な役割を担ってまいります。

本年度においては、中期事業計画を踏まえ、会員及び役職員が一体となって、センター理念である「自主・自立、共働・共助」を基本におき、積極的な就業開拓活動を進めた結果、特にシルバー派遣事業において、法人関係で実績が増加したことなどにより、全体では前年度に比べ49,000千円余りの増で、設立以来、初めて7億円の大台を確保することが出来、実績額が701,000千円余りとなりました。

一方、長年の懸案でありました、事務所の移転事業に伴う工事経費等の支出が当初計画より増えたことや、緑のリサイクル事業用作業場の移転に伴う経費などを要したことにより、結果的には13,400千円の赤字となり、正味財産は32,000千円余りとなりました。

しかしながら、シルバー事業の本業であります、受託事業・シルバー派遣事業においては順調に推移しております。

以下、事業実績等についてその概要を報告いたします。

I シルバー人材センター事業（公益目的事業）

1 高年齢者の生きがいと社会参加の促進

高年齢者の生きがいと福祉の向上を図り、活力ある地域社会づくりに寄与するため、高年齢者の入会促進に努め、又、就業上必要な技能及び知識を付与することにより、高年齢者の能力や希望を生かした就業機会等を実現し、多様なニーズに応えました。

（1）会員の入会促進事業

高年齢者の入会を促進するために、入会案内説明会を毎月実施し、203人の方が入会し、会員数は前年度より31人多い1,335人となりました。

（2）受託事業及び派遣事業

公共、公社公団、民間企業、一般家庭などへ、会員の豊富な経験や能力を生

かせる就業機会の開拓に努め、会員の皆さんにそれぞれの希望や能力に応じた就業提供を行いました。

① 受託事業

契約件数は、13,496件(△1.8%)で前年度と比較し244件の減となり、また、就業延人員は、124,155人(△0.2%)で前年度と比較して293人の減となりました。契約金額は、603,516千円で、前年度と比較し14,482千円(2.5%)の増となりました。

② シルバー派遣事業

契約件数は、167件(35.8%)で前年度と比較し44件の増となり、また、就業延人員は、21,150人(56.4%)で前年度と比較して7,628人の増となりました。契約金額は、98,239千円で、前年度と比較し34,801千円(54.6%)の増となりました。

③ 目標数を上回った合計

就業延人員 145,304人 (前年度比 5.3%)

契約金額 701,755千円 (前年度比 7.5%)

(3) 講習会等の推進事業

生きがいや社会参加のための就業を希望する高年齢者を対象に、シルバー人材センターで就業が見込める技能・知識の講習を行い、就業機会の実現に努めました。

- ① 剪定班ランクアップ研修を2回実施、18名がランクアップ
- ② 剪定班新人養成研修を2回実施、19名が受講
- ③ ライフサポート事業班新人研修を5回実施、29名を育成
- ④ レベルアップ育児支援研修を実施、27名が受講
- ⑤ レベルアップ料理研修を実施、15名が受講
- ⑥ 認知症サポーター養成研修を実施、29名が受講

(4) シニアワークプログラム地域事業

一般の高年齢者を対象とした、就職・就業の促進を図るシニアワークプログラム地域事業を県連合会と共同で下記4講習を実施しました。

- ① 保育サービス講習、20名が受講
- ② 家事援助サービス講習、15名が受講(内会員1名)
- ③ フォークリフト講習、18名が受講(内会員2名)
- ④ パソコン実務講習、26名が受講(内会員2名)

(5) 相談支援事業

高年齢者の就業ニーズに対応するため、安全・適正就業委員会による就業相談を実施し、就業情報の提供や希望職種の変更などを行うことにより、高年齢

者の能力や希望を生かした就業等の社会参加活動を推進しました。

- ・毎月第2火曜日に実施、延べ36人の相談を受け、就業提供等を行いました。

2 普及啓発と就業機会の確保・拡大

(1) 普及啓発事業

センター事業が各界各層に正しく理解されるよう、普及啓発活動を積極的に推進しました。

- ① 会報誌「シルバーとくしま」を年3回発行し、会員及び各種団体にセンター活動の情報を提供しました。
- ② 14地区でボランティア活動を実施し、ノボリ「シルバー会員ボランティア活動中」を掲揚し、センター事業の普及啓発に努めました。
- ③ ホームページによりセンター事業のPRを行いました。
- ④ “生き生きシルバー人材センター”普及啓発促進事業を、ふれあい健康館1階ギャラリーで、シルバー手づくりふれあい教室のバルーンアートや折紙コマづくりで、約50人の子どもたちと遊びふれあい、また大人約150人にセンター事業の概要説明を行い、就業開拓や入会案内のチラシを配布しました。

(2) 就業機会の確保・拡大事業

公共事業、民間企業、一般家庭及び関係団体等に高年齢者の就業についての理解を求め、会員の運営参画による就業機会の確保と拡大に努めました。

- ① 就業開拓・促進委員会を4回開催、就業開拓・促進活動方針を策定しました。
- ② 就業開拓戦略会議を毎月1回開催、就業開拓の現状と問題点等を協議し、方向性と方策等を検討しました。
- ③ 受託事業やシルバー派遣事業の新規就業先としての法人事業所など、就業開拓推進員2名が新たな就業機会の場の確保を図りました。

(3) 福祉・家事援助事業（ライフサポートサービス事業）

① 福祉・家事援助サービス事業

- ・福祉サービスでは、高齢者、障害者、病弱者などを対象に介助・その周辺業務などのサービスを提供しました。
- ・家事援助サービスでは、個人家庭の掃除・洗濯・買物・食事の支度・などの家事全般のサービスを提供しました。

契約件数は、1,770件(△0.6%)で前年度と比較し11件の減となり、また、契約金額は、37,448千円(6.6%)で前年度と比較し2,323千円の増となりました。

② 軽度生活援助事業

- ・認定された高齢者への生活援助サービスを提供しました。

契約件数は、対象が非課税世帯に限定されたため996件(△30.3%)で前年度と比較し434件の減となり、また、契約金額は、1,617千円(△28.4%)で前年度と比較し640千円の減となりました。

③ 産前・産後家事育児支援事業(ママに安心ヘルプ事業)

- ・徳島市からの委託事業で、産前産後の一定期間に、家事や育児を援助してくれる人がいない妊産婦に対して、家事育児を援助するサービスを提供しました。

契約件数は、認知不足のため37件(△36.2%)で前年度と比較し21件の減となり、また、契約金額は、153千円(△39.5%)で前年度と比較し100千円の減となりました。

(4) 女性活動活性化事業

シルバー人材センターにおける女性会員の活動の充実や活性化に関する事項を協議、検討し、その対策を推進するため、次の事業を実施しました。

- ① 女性活動推進委員会を年3回開催、他都市へアンケート調査を実施し、その結果から女性活動活性化を図る協議を行いました。
- ② 女性会員の入会促進活動として、連合会作成のポスターや女性委員会作成のチラシを市内のコミセンや公共機関に掲示依頼、チラシは全会員に口コミ運動で配布しました。
- ③ 女性会員の就業機会の確保として、交流サロン「やまもも」を毎月第3月曜日に実施、物づくりや就業機会の発掘に努めました。
- ④ 「シルバー手作りふれあい教室」事業は、徳島市と連携して土曜日や長期休暇中などの放課後児童クラブに会員が訪問し、読み聞かせ、手芸、工作、昔遊びなどで交流を図り、地域の高齢者と子どもたちとのふれあいを通して、その健全育成支援を行い、夏休み・冬休み・春休みの期間中に50回実施しました。

3 安全・適正就業の推進

会員の就業にあたっては安全就業を最優先し、各種安全啓発活動を通して会員の安全就業を推進しました。また、就業内容や就業形態については、適正な内容での受注を行いました。

(1) 安全就業推進事業

シルバー人材センター事業の運営において、会員の安全就業が最重要課題であり、会員の就業中の傷害・賠償事故及び就業途上における事故の防止対策

については、安全・適正就業委員会を中核に下記の事業に取り組みました。

- ① 委員会を6回開催し、事故原因の分析と防止策の検討や事故防止の啓発活動を実施するとともに、就業現場の巡回指導を3回実施し安全就業の指導に努めた結果、途上の傷害と損害賠償事故の軽減に繋がっています。

・会員傷害・損害賠償事故発生状況(保険適用分) (単位:件)

区 分		H24年度	H25年度	H26年度
傷害 事故	就業中	10	10	10
	途上	4	10	8
	計	14	20	18
損害賠償		10	5	5
合 計		24	25	23

- ② 安全研修として、地区総会に於いて交通安全の研修を実施、職域班総会では、熱中症の研修を実施しました。また、入会受付時に安全就業のビデオを放映し、これから就業に付くための安全就業の意識の向上を図りました。
- ③ 啓発活動としては、会報誌に事故内容を掲載し、安全意識の向上を図りました。

(2) 適正就業推進事業

受託事業の就業における内容や形態は、適正な内容で受注し、公平・公正な就業提供を行い、コンプライアンスを徹底し、安全・適正就業委員会を中核に下記の事業に取り組みました。

- ① 委員会を6回開催し、受託事業になじまない就業は、シルバー派遣事業として積極的に取り組み、適正な就業に基づき、ローテーション就業やグループ就業に努めました。
- ② 分かち合い就業に関する要綱に基づき、公共、公社・公団事業の就業場所の情報を提供し、選考基準に基づき19名が就業しました。
- ③ 未就業会員の就業意識意向調査を9月に102人に対し実施、69人から回答を得られ、名簿を作成し就業提供に努めました。また、就業相談に来所されるよう案内通知を行いました。

4 組織体制の充実強化

シルバー人材センターの理念である「自主・自立、共働・共助」を基本とし、会員による自主的な組織運営を促進しました。

(1) 地区組織活性化事業

- ① 地区組織活動の活性化を図るため、地区長委員会を2回開催すると共に、年1回の地区総会を自主的に開催し、センター情報の提供や会員相互の意見交換を行い組織活動の充実を図りました。
- ② 出席率40%の目標を掲げ、地区総会では5地区、ボランティア活動では6地区が達成しました。

(2) 職域班組織活性化事業

- ① 職域班組織活動の活性化を図るために、年1回の職域班総会を3職域班が開催、ボランティア活動としては2職域班が実施し、班員同士が情報を共有し班組織活動の充実を図りました。
- ② 技術・技能向上のため、2職域班が研修会を開催し、安全就業の徹底や技能・知識の向上に努めました。
- ③ 軽作業班では、グループ班長会議を5回開催、3地区のブロック会議をそれぞれ2回開催し、就業マニュアルの徹底と今後の取り組みを協議しました。

5 防災対策推進事業

今後30年以内に南海地震が発生する確率は70%程度と予測されており、東日本大震災を教訓とし、センターにおいても地震防災対策の必要性や重要性を再認識し、地震や自然災害に備える必要があり、緊急連絡網の整備や情報管理体制の設備などを検討しました。

また、「徳島県シルバー人材センター連合災害ボランティアネットワーク」の協力に関する協定を3月に締結しました。

6 指定管理者業務の推進

徳島市立考古資料館の指定管理者として、考古資料館事業推進委員会を3回開催し業務を推進しました。

7 事務所移転事業

平成26年12月15日から佐古四番町で業務を開始しました。

8 その他

- (1) 徳島県シルバー人材センター連合会が行う下記事業に参画しました。
 - ・ シルバー派遣事業
 - ・ 有料職業紹介事業
 - ・ 役職員研修
 - ・ 普及啓発活動

- ・ 安全・適正就業推進事業
- ・ シニアワークプログラム地域事業

(2)全シ協、四シ協事業主催の研修に参画しました。

II 法人管理

1 諸会議の開催

センターの維持管理及び事業運営の執行に関して必要な会議を、次のとおり開催しました。

会 議 名	開催回数
定時総会	年1回
理事会	年6回
調整会議	年5回

2 センター事務局機能の充実

公益社団法人としての適正な運営と円滑な事業推進を図るため、センター職員の資質向上に努めました。

Ⅲ 事業実績報告

1. 会員数

(単位:人)

区 分	H26年度 A	H25年度 B	差引 (A-B)	伸率(%)	構 成 比 %		
					H26	H25	
会員数	1,335	1,304	31	2.4	100.0	100.0	
内 訳	男性	840	809	31	3.8	62.9	62.0
	女性	495	495	0	0.0	37.1	38.0

(会員数は年度末数値)

2. 会員就業動向

(単位:人)

区 分	H26年度 A	H25年度 B	差 引 (A-B)	伸 率 %
就 業 実 人 員	975	1,015	△40	△3.9
就 業 延 実 人 員	23,559	23,686	△127	△0.5
就 業 延 人 員	124,154	124,448	△294	△0.2
就 業 率	73.0	77.8	△4.8	△6.2
一件当りの就業日数	5.3	5.3	0.0	0.0

※ 就業率 = (就業実人員 ÷ 会員数) × 100

※ 就業一件当りの就業日数 = 就業延人員 ÷ 延実人員

3. 受託事業契約動向

(単位:千円)

区 分	H26年度 A	H25年度 B	差引 (A-B)	伸 率 %	構 成 比 %		
					H26	H25	
契 約 件 数	13,496	13,740	△244	△1.8	100.0	100.0	
内 訳	公 共	2,226	2,670	△444	△16.6	16.5	19.4
	民 間	11,270	11,070	200	1.8	83.5	80.6
契 約 金 額	603,516	589,034	14,482	2.5	100.0	100.0	
内 訳	公 共	170,075	163,412	6,663	4.1	28.2	27.7
	民 間	433,441	425,622	7,819	1.8	71.8	72.3

※ 契約件数は月1件の累計数値

4. 受託事業職群別実績

(単位：千円)

職 群	契約件数	就業延人員 (人)	契約金額	構 成 比 (%)		
				契約件数	就業延人員	契約金額
技 術	46	1,169	8,896	0.3	0.9	1.5
技 能	3,007	10,997	109,193	22.3	8.9	18.1
事 務	161	1,344	7,410	1.2	1.1	1.2
管 理	447	14,446	86,151	3.3	11.6	14.3
折衝外交	39	281	1,377	0.3	0.2	0.2
一般作業	6,991	81,760	351,259	51.8	65.9	58.2
サービス	2,803	14,153	39,218	20.8	11.4	6.5
そ の 他	2	4	12	0.0	0.0	0.0
計	13,496	124,154	603,516	100.0	100.0	100.0

5. 会員就業配分金動向

(単位：千円)

区 分	H26 年度 A	H25 年度 B	差 引 (A-B)	伸 率 %
配 分 金	484,974	475,640	9,334	2.0
会員就業 1 日当り 平均配分金 (円)	3,906	3,822	84	2.2

※ 会員就業 1 日当り平均配分金=配分金÷就業延人員

6. シルバー派遣事業実績

(単位：日、円)

職 群	件 数	延人員	会員賃金		合 計 (A+B)
			A	B	
技 術	38	4,113	16,465,432	4,283,611	20,749,043
技 能	21	3,954	14,613,533	3,824,566	18,438,099
事 務	1	8	42,000	12,432	54,432
管 理	2	3,132	11,032,490	2,304,450	13,336,940
折衝外交	36	1,715	7,240,808	1,847,530	9,088,338
一般作業	41	2,725	10,270,685	2,747,880	13,018,565
サービス	23	5,310	17,582,752	4,514,741	22,097,493
そ の 他	5	193	1,141,749	314,206	1,455,955
計	167	21,150	78,389,449	19,849,416	98,238,865

(うち徳島市手数料等 9,415,272 円)

7. 会員賃金動向

(単位：千円)

区 分	H26 年度 A	H25 年度 B	差 引 (A-B)	伸 率 %
会 員 賃 金	78,389	52,205	26,184	50.2
会員就業 1 日当り 平均賃金 (円)	3,706	3,860	△154	△4.0

※ 会員就業 1 日当り平均賃金=会員賃金÷就業延人員

8. 有料職業紹介事業実績

項目 業務等	求 人				求 職		
	有効求 人 数	常用求 人 数	臨時求 人延数	日雇求 人延数	常用就 職件数	臨時就 職延数	日雇就 職延数
〇〇職業	0	0	0	0	0	0	0